

## マーケットWebホスティングサービスご利用規約

株式会社 マイ・ビジネスサービス  
マーケットWeb事業部

株式会社マイ・ビジネスサービス（以下「甲」という）とお客様（以下「乙」という）は、下記利用規約（以下「本規約」という）のすべての条項について適用します。

### 第1条（サービスの定義）

1. インターネットに接続したサーバー環境の提供をいいます。
2. サービス内容の変更は、甲が必要と判断した場合、加入者乙の承諾なしに行うことができます。

### 第2条（利用契約の成立）

この約款にもとづく利用契約は、乙が甲に対してサービスの申込みをし、甲がこれを承諾した後、サービス利用に基づき支払うべき設定料金、利用料金および消費税の全部を支払った時に成立します。

### 第3条（利用開始日と利用期間）

利用開始日は、初期設定完了日とし、乙は利用開始日から6ヶ月以上サービスを利用するものとします。また、プランの変更移動があった場合は、変更前のプランでのご利用期間も加わります。

### 第4条（規約約款の適用と更新）

1. 甲が乙に対して発表、通知する諸規定は本約款の一部として構成するものとします。また、個別通知などもこれに含めます。
2. この約款にもとづく契約関係は、契約期間の満了日に従前と同一の内容をもって自動更新されます。ただし、乙が契約期間の満了日1ヶ月前までに甲に対して更新拒絶の通知をしたときは、この限りではありません。

### 第5条（利用料金の支払い）

乙は、約定の期限までに甲サービス利用料金および消費税の全部をあらかじめ甲の指定する方法により支払わなければなりません。その際、銀行振込手数料その他の履行費用は乙が負担するものとします。

### 第6条（利用料金の価格）

甲は、すべてのプランについてあらかじめ設定料金および利用料金の価格を定め、適切な方法でこれを公示するものとします。また甲は、設定料金および利用料金の価格を任意に変更することができます。

### 第7条（乙の義務）

1. 乙は、甲の電気通信設備に過大な負荷を与えるような方法でサービスを利用してはいけません。
2. 乙は、サービスの利用にあたり、インターネットの参加者の間において確立している慣習を尊重しなければなりません。また、甲が定める利用上の注意事項、禁止事項その他の事項を遵守しなければなりません。甲は、これらの事項の内容を予告なく追加、変更または廃止することができるものとします。
3. 乙は、甲が提供したユーザIDおよびパスワードの管理の責任を負うものとします。
4. 乙は、甲サーバ上に登録する情報の複製情報を、乙の責任において保管するものとします。甲が行うデータバックアップは情報の完全な保存を保証するものではありません。

### 第8条（利用資格の取消）

乙が次の各号に該当する場合、甲は当該乙に通告することなく掲載された情報を削除することや利用資格を停止または取り消すことができます。

1. 加入申込時に虚偽の申告をした場合。
2. 利用料金の支払を遅滞し、または支払を拒否した場合。
3. 他人の著作物をその著作者に許可なく無断で転用した場合。
4. 虚偽の情報を提供する等して第三者に不利益をもたらした場合。
5. 誹謗、中傷、わいせつ等公序良俗に反する情報を流した場合。
6. 日本国および米国の法律に反すると判断される行為をした場合。
7. その他甲が乙として不適当と判断した場合。

### 第9条（サービスの停止等）

1. 乙が、メーリングリスト、CGIなどの利用により、著しい負荷や障害をシステムに与えることにより、甲が正常なサービス提供が行えないと判断した場合、甲の定義するいずれの禁止事項に抵触しないものであっても乙のサービス提供を一時停止する場合があります。
2. 甲または甲が利用する電気通信設備の保守、または工事などやむを得ない場合。
3. 第1種電気通信事業者または国外の電気通信事業者が電気通信サービスの提供を中止することにより、規約に基づくサービス提供を行うことが困難になったとき。

### 第10条（ISP等）

1. 甲は、インターネット回線サービスおよびインターネット接続サービスを提供しません。乙は、インターネット回線サービスプロバイダまたはインターネット接続サービスプロバイダ等（以下「ISP等」という）との間におけるダイヤルアップIP接続契約の締結または専用線接続契約の締結等、自己の端末機器をインターネットに接続するための手段を自己の責任において用意しなければなりません。

2. 甲は、前項のISP等の提供するサービス等の瑕疵により乙に生じ損害について、一切の責任を負いません。
3. 乙は、ISP等との間における契約の締結等に際しては、その提供するサービス等の方式、品質および利用条件等（以下「方式等」という）が甲のサービスの利用に適合するISP等を選定しなければなりません。
4. 甲は、乙の利用するISP等の提供するサービスの方式等が甲のサービスの利用に適合しないことにより乙に生じた損害について、一切の責任を負いません。

#### 第11条（契約内容の変更）

1. サービスのオプション解除における請求額の減少は申請日の次月1日より適用されるものとします。
2. サービスのオプション追加における請求額の増加は申請日の次月1日より適用されるものとします。

#### 第12条（乙の退会）

1. 乙が退会する場合、その旨書面にて甲に提出するものとします。
2. 乙から退会の申し出がない限り自動更新とします。
3. 退会日は退会の連絡を受けた月の翌月末日を退会日とします。
4. 乙からすでに徴収した料金の払い戻しは一切行わないものとします。

#### 第13条（システムの運用管理）

1. サービスを提供するためのシステムは、基本的に1週7日間、1日24時間利用できるものとします。ただし、システム設備の保守または工事など止むを得ない事由でシステムの運用を停止する場合は、加入乙に対して速やかに通知するものとします。なお、緊急の場合には通知を省略できるものとします。
2. また、上記の理由により、提供するサービスに遅延または中断が発生しても、甲は一切の責任を負わないものとします。

#### 第14条（禁止事項）

甲はサービスの利用上、次の行為を禁止します。甲が、これらの項目に該当すると判断した場合、乙に通知することなく、掲載された情報の削除またはサービスの中止をすることができるものとします。このことにより発生した、いかなる乙の損害について甲は一切賠償の責を負わないものとします。また、乙は甲が被った一切の損害賠償の責を負うものとします。

1. 法律に反すると判断される行為をすること。
2. スパムメール。
3. システムリソース（CPU、メモリー、転送量 など）を大量に消費すること。
4. 別途定められている注意事項に反したとき。
5. その他、甲がふさわしくないと判断したもの。この場合、甲は、その検討の過程および結果について詳細を開示しないものとします。

#### 第15条（損害の免責）

1. 甲はサービスの利用により発生した加入乙の損害については一切賠償の責を負わないものとします。
2. 加入乙がサービスを利用することにより他人に対して損害を与えた場合、当該加入乙は自己の責任により解決するものとし、甲に一切の損害を与えないものとします。

#### 第16条（届け出事項の変更）

乙は届け出事項に変更が生じた場合、速やかに通知するものとします。

#### 第17条（利用規約の発効）

この利用規約は、甲が乙からの申込書を受理した日から効力を生じます。

#### 第18条（利用規約の改定）

本規約は、甲の判断により乙の承諾なく変更・改定ができるものとします。その変更・改定の内容については、乙に対して事前に通知するものとし、改定後の本規約も、甲と乙との間の一切の関係に適用されるものとします。

#### 第19条（合意管轄）

甲と乙との間で訴訟が生じた場合、名古屋地方裁判所を管轄裁判所とします。

（附則）

1. 初版 本規約は平成16年8月1日付け制定・実施いたしました。
2. 第2版 改定 平成17年2月1日
3. 第3版 改定 平成17年4月1日